

ご寄附のお願い

神戸大学男女共同参画推進室におきましては、2018年度に、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」の採択を受け、女性研究者の海外派遣を中心とする取組実施により、女性教員の上位職への昇任比率及び在籍比率・採用比率の向上を目指して事業を展開しております。

事業後半3年間の自費運営でも、ダイバーシティとインクルージョンの実現による本事業の目標達成を目指していきますので、学内外のご支援をよろしくお願いいたします。

教職員はもとより、卒業生、在校生の保護者の皆様、大学関係諸機関、企業の皆様方におかれましては、当推進室の目標と活動をご理解いただき、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

神戸大学長 武田 廣

寄附名称	神戸大学ダイバーシティ基金
目標金額	5,000万円
対 象	個人：1口5,000円 (継続的なご支援をお願いします)

本寄附金は、税制上の優遇措置の対象です。

所得税	寄附金額(その年の総所得金額の40%を上限とする)から2,000円を引いた額が所得税の課税所得から控除されます。
住民税	兵庫県・大阪府・神戸市・大阪市にお住まいの方は個人住民税の優遇が受けられます。

詳しくはウェブサイトをご参照ください。

<https://www.kobe-u.ac.jp/info/kikin/zeiseiyuuguu.html>



お申し込み方法（個人の方）

①ウェブサイトで

「神戸大学基金」のウェブサイトにてお申し込みいただけます。クレジットカード決済・インターネットバンキング・金融機関での振込からお選びください。



<https://www.kobe-u.ac.jp/info/kikin/kifu-personal.html>

- (1)メールアドレスを申込みフォームに入力
- (2)返信メールに記載されたURLにアクセス
- (3)「個人情報の取扱いについて」に同意
- (4)登録フォームに必要な情報を入力
※「寄附金の使途内訳」欄では、『ダイバーシティ基金』をご選択ください。
- (5)確認画面で入力した内容を確認
- (6)入力情報の確定(寄附申込受付完了)
⇒ご登録のメールアドレス宛に配信されるメールをご確認ください。

②専用払込取扱票(振込用紙)で

「神戸大学基金」の専用払込取扱票を、郵便局と金融機関でお使いいただけます(コンビニエンスストアでは使えません)。

4連つづり左端の票の「寄附目的」欄の「その他」にチェックを入れ、『ダイバーシティ基金』とご記入ください。

☒ その他 (ダイバーシティ基金)

※法人・団体の方は下記までお問い合わせください。

※ご入金確認後、領収書等をお送りします。クレジットカード決済の場合、お手続きから3カ月程度かかる場合がございます。

<お問い合わせ> 神戸大学男女共同参画推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL/FAX: 078-803-5471

E-mail: gnrl-kyodo-sankaku@office.kobe-u.ac.jp

2020.01

神戸大学ダイバーシティ 研究環境の推進に向けて

ダイバーシティ基金 へのご寄附のお願い



神戸大学 男女共同参画推進室

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/>

神戸大学ダイバーシティ推進宣言

神戸大学は、「学問の発展、人類の幸福、地球環境の安全及び世界の平和に貢献すること」を目指し、21世紀の世界が直面する様々な問題に対応できる人材を育成しています。しかしながら、これらの問題を克服するには多様な経験や視点から生まれる洞察力だけでなく、未知のものと出会う刺激から生まれる新しい「知」の創造が必要です。

そこで、神戸大学は、2007年より推進している男女共同参画に加えて、ダイバーシティ（多様性）を推進し、ジェンダー・性的指向・性自認、エスニシティ、文化、宗教、言語、出自、年齢、学歴、心身の特徴などの属性や特性にかかわらず人間として尊重し、それぞれの個性や能力を発揮できる学習・教育・研究・就労環境を整備します。

このようなダイバーシティの推進は、ときに軋轢や対立などを生じます。しかし、神戸大学の全構成員は、それらの衝突を恐れずに、多様性を尊重し、個性が輝くキャンパスを実現します。そのことを通じて創造できる「知」は、神戸から世界へと新しい地平を切り拓くことを確信し、ここに神戸大学はダイバーシティの推進を宣言します。（2018年12月13日制定）

＝神戸大学男女共同参画推進基本計画：基本方針＝

推進宣言の具体化のために、次の基本方針を定めます。

1. 教職員の人的構成における男女格差の是正
2. 大学運営における意思決定への女性の参画拡大
3. 研究・教育・就労・修学と家庭生活との両立支援
4. 性差別のない環境の構築
5. 男女共同参画に関する意識改革のための教育、広報・啓発活動
6. 男女共同参画に関する取り組みのための地域社会との連携
7. 男女共同参画に関する国際的な連携



神戸大学

★神戸大学の取組みは、国の「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）＊」事業に採択されています。

＊2018年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業（事業期間：2018年度～2023年度の6年間）

神戸大学は、女性研究者の研究力向上などを掲げ、ダイバーシティ環境の充実と学外への波及を目指します。

4つの目標

①女性教員の採用・在籍比率を向上

- ・2017年度の24%から2023年度には33%に増加
- ・男女の継続勤務年数差の縮小

②女性研究者の上位職登用比率を向上

- ・国際共同研究PI養成プログラムの実施
- ・新人事ガバナンスシステムの構築

③次世代を担う若手女性研究者の裾野を拡大

- ・国際人事交流プログラムの実施
- ・国際共同若手研究者養成プログラムの実施

④ダイバーシティ環境の充実と学外への波及

- ・学内外におけるダイバーシティ推進組織・体制の整備
- ・『ダイバーシティ基金』の設立

2017年度
2020年度
2023年度

女性教員採用比率	24.1%	30%	33%
女性教員在籍比率	17.5%	19%	22%
女性教員昇任比率	11.8%	**%	20%
女性役員等人数	1人	4人	5人

ご寄附いただいた『ダイバーシティ基金』は、目標達成のための下記プログラムの実現などに活用します。

国際共同研究代表者(PI)養成プログラム

優秀な女性研究者を海外の研究機関に派遣し、研究力をさらに向上させ、上位職昇進を促します。

対象者＝PI (Principle Investigator) として国際共同研究を組織化できる、准教授以下の女性研究者。

国際人事交流プログラム

女性研究者の絶対数が少ない分野の女性研究者を海外の研究機関に派遣、または招聘し、学内のアンコンシャスバイアスを払拭して女性教員の採用比率の向上を図ります。

対象者＝すべての女性研究者。

国際共同若手研究者養成プログラム

女性研究者を海外の研究機関に派遣し、国際的に活躍できる優秀な研究者層の裾野拡大を目指します。

対象者＝国際共同研究に従事できる、45歳以下の女性研究者。

神戸大学のダイバーシティ推進への取組みは、ウェブサイトをご覧ください。
<http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/diversity/index.html>

